図書館だより

2023
9

特集
「子育て世代の方へ」

一般展示
「図書館のなかのミュージアム」
「旅情ミステリーと列車」

YA 展示
「今もう一度　話すコツ・聞くコツ」

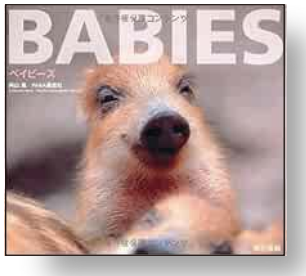
新刊紹介
図書館員の本棚

杉並区立中央図書館

今月の特集

子育て世代の方へ

子育てに悩みはつきないですよね。たまには、お子さんの本だけではなくご自身のために本を選んでみませんか。



『BABIES』

内山 晟／監修
PANA通信社／［撮影］
東京書籍　2009.8
請求記号：480 ハ

疲れて字を読むこともできない。そんな時、写真集はいかがでしょう。全 129 種類のふわふわした動物の赤ちゃんの写真です。かわいい動物たちに癒されてください。

『ボクと、正義と、アンパンマン
なんのために生まれて、なにをして生きるのか』

やなせ たかし／著
PHP エディターズ・グループ
2022.2
請求記号：914.7 ヤナ

お子さんの大好きなアンパンマンを大人の視点で捉えてみませんか。やなせさんの思いが伝わるエッセイ集です。

『ヨチヨチ父　とまどう日々』

ヨシタケ シンスケ／著
赤ちゃんとママ社　2017.5
請求記号：599 ヨ

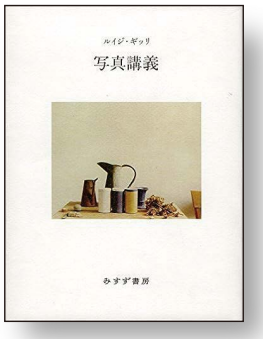
子育てを頑張っているヨシタケシンスケさんの姿に、頑張っているあなたもきっと共感するはずです。

1階　一般展示 1

図書館のなかのミュージアム

9 月 8 日（金）～ 10 月 4 日（水）

図書館で美術を楽しんでみませんか？ 作品集の他に、アーティスト自身の著作や多種多様な表現の紹介と合わせて、普段は保存書庫に所蔵されている本も多数展示します。

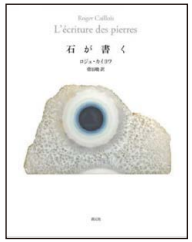


『写真講義』

ルイジ・ギッリ／著
ジュリオ・ビッザーリ／監修
パオロ・バルバロ／監修
萱野 有美／訳
みすず書房　2014.6
請求記号：740 キ

写真家ギッリが学生に向けて行なった講義の言葉と随所に織り込まれた作品の数々から、穏やかで温かな彼の人柄を感じられる 1 冊です。

『石が書く』



ロジェ・カイヨワ／著
菅谷 暁／訳
創元社　2022.8
請求記号：793 カ

石の断面図という自然が無作為に生み出す芸術を「書法」として読み解く試みの書です。内に秘められた豊かな表情にご注目ください。

『アーティストの手紙
ダ・ヴィンチ、ゴヤ、モネ、ロダン、ウォーホル…100 人の気がかり』

マイケル・バード／著
大坪 健二／訳
マール社　2020.3
請求記号：702.8 ハ

あのアーティストはどんな文字を書いていたのか？　素顔をのぞかせる手紙と合わせて、個性あふれる筆跡も楽しめます。

1階　一般展示５

旅情ミステリーと列車

８月４日（金）～10月４日（水）

ポアロや十津川警部、浅見光彦のように、事件現場となった列車や土地をのぞいてみませんか？ ミステリーの世界をお楽しみください。

『モルグ街の殺人』

エドガー・アラン・ポー／著
河合 祥一郎／訳
KADOKAWA　2022.3
請求記号：BR ホ

世界初の推理小説です。本作に登場する名探偵デュパンは、シャーロック・ホームズの原型と言われています。パリで起きた密室母娘惨殺事件の謎を華麗な推理で解き明かします。

『マラッカの海に消えた』

山村 美紗／著
講談社　1978.6
請求記号：BG ヤ

山村美沙のメジャーデビュー作。トリックメーカーとしての才がこの頃から遺憾なく発揮されています。東京とペナンを結ぶ壮大な推理小説です。

『皇女の霊柩』

内田 康夫／著
実業之日本社　1999.11
請求記号：N ウ 014

テレビでも人気の浅見光彦シリーズの１つ。馬籠と東京で起きた一見なんの接点もないような殺人事件が、皇女和宮というキーワードで繋がっていきます。

2階　ＹＡ展示

今もう一度 話すコツ・聞くコツ

８月４日（金）～10月４日（水）

新型コロナウイルス感染症の流行でオンライン上での非対面の会話に慣れてしまった約３年間。会いたい人に直接会えるようになった今、もう一度「話すこと」「聞くこと」とは何か、考えてみませんか？

『プロカウンセラーが教える はじめての傾聴術』

古宮 昇／著
ナツメ社　2012.12
請求記号：146 コ

「傾聴」という言葉を知っていますか？　この本では様々な人間の心理を紹介しつつ、相手に寄り添いながら話を聴く『傾聴術』を学べます。これを読んであなたも聞き上手さんに！

『聞く力、話す力 インタビュー術入門　14歳の世渡り術』

松原 耕二／著
河出書房新社　2015.11
請求記号：809.5 マ

キャスターを長年務めた著者がインタビューのいろはを語ります。

『13歳からのファシリテーション クラスで、学校で、社会で役立つ コミュニケーション力が身につく本』

ちょん せいこ／著
メイツユニバーサル コンテンツ　2022.1
請求記号：809 チ

授業での発言やグループワークが苦手な人に読んでもらいたい１冊。

中央図書館に入った

新刊紹介

『もりあがれ！ タイダーン ヨシタケシンスケ対談集』

ヨシタケ シンスケ／著　　白泉社　2023.7
請求記号：914.7 ヨシ

糸井重里、かこさとし、岸本佐知子、クリハラタカシ、坂崎千春……。絵本作家ヨシタケシンスケが人気作家 11 名と対談。対談後の感想などユニークなイラストも満載。『MOE』掲載記事などに描きおろしを加え、再編集。

『生存者』

アレックス・シュルマン／著
坂本 あおい／訳　　早川書房　2023.7
請求記号：949.8 シ

スウェーデン、夏。湖畔のコテージ。三兄弟は、水泳競争をしたり森を探検したりと黄金のひとときを過ごしていたが、ある日を境にコテージを訪れることはなくなった。
20 年後、三兄弟は母親の骨壺を持ってコテージに戻り……。

『心臓の王国』

竹宮 ゆゆこ／著　　PHP 研究所　2023.8
請求記号：913.6 タケ

17 歳の鬼島鋼太郎が出会ったのは、白いワンピースのような服に身を包む、「アストラル神威」と名乗る美青年。鋼太郎の通う高校へ転入してきて、青春を謳歌しようとする神威。彼が抱える「恐ろしい秘密」を知った鋼太郎は……。

図書館スタッフのおススメの本を紹介するコーナー

図書館員の本棚

『わたしを離さないで』

カズオ・イシグロ／著（2017年ノーベル文学賞受賞）
土屋 政雄／訳
早川書房　2006.4
請求記号：BR イ（2008.8　文庫）
933 イ（2006.4　単行本）

この物語を初めて知ったのは、テレビドラマだった。衝撃的な内容に夢中になって視聴した。原作が小説だと知ったのは、著者がノーベル賞を受賞した時だった。

舞台はイギリス。ある施設で育った主人公キャシーが友人達と過ごした日々を回想する形で物語は進行する。読者はやがて彼女らの数奇な運命を知ることとなる。著者は淡々と、細部にこだわる圧倒的な描写力により、この世界がSFではなく現実であるかのように読者に迫る。例えば、救済のない世界を生きる彼女らのことを、見て見ぬふりをする人や擁護する人など様々な立場の人が描かれる。これは、ニュースで報じられる世界に自分の都合で同情したり、関係ない事として無視したり忘れたりする現実社会の風潮と重なる。他人事ではなく、我々もこの世界に同じく限りある命を生きていることに思い至った時、彼女らの生を全うする姿が、様々な倫理観、価値観と共に、「生きること」という課題を与えているような気がする。

９月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17 一般映画会	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

：あかちゃんタイム
あかちゃんおはなし会

：おはなし会

詳細は
『なかよしつうしん』
をご覧ください。

開館時間

月～土	午前９時～午後８時
日・祝	午前９時～午後５時
休館日	第１・第３木曜日

詳しくは、図書館カレンダー、
図書館ホームページをご覧ください。

一般映画会

『アンネの追憶』（DVD 上映）

製作：2009 年

監督：アルベルト・ネグリン

＊日本語字幕＊

９月 17 日（日）

①午前 10 時～　②午後２時～

定員 40 名（先着順）

所在地
〒167－0051
杉並区荻窪3－40－23
☎ 03－3391－5754

公式HP

図書館だより
２０２３年９月１日
杉並区立中央図書館　発行